

2023年度 社会鍋募金 実績報告

収入

歳末社会鍋募金(東京地区)	4,857,870円
通年社会鍋募金	5,363,324円
活動準備金より	3,452,170円

収入合計 **13,673,364円**

支出

街頭生活者支援	5,492,487円
緊急災害・海外支援	4,274,479円
児童・母子支援	2,294,163円
受刑者・更生保護支援	604,522円
募金費用	458,077円
女性保護支援	216,060円
高齢者支援	152,640円
保護家庭支援	90,576円
アルコール依存症者 回復支援・人事相談	90,360円

支出合計 **13,673,364円**

皆様のご協力により、
これらの活動が
支えられています。

なぜ鍋で募金を行っているのですか？

これは、アメリカの救世軍で行われていたスープ壺をぶら下げて募金をするスタイルを日本風にアレンジしたものだ。日露戦争直後にはじまり、当初は貧しくお正月の準備もできない家庭に食べ物を届けるための活動でした。その後、募金の形態に変わり、さまざまな支援活動に使われるようになりましたが、この三脚に鍋をぶらさげるスタイルは変わることなく、今日も誰かの心と体をあたためるために街頭に立っています。



救世軍本営

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 2-17
Tel 03-3237-0881
Fax 03-3237-3588
<https://www.salvationarmy.or.jp>



社会鍋 募金

2024年度 活動報告

感謝の便り



救世軍

The Salvation Army

つなげよう！たすけあいのネットワーク

2023年度の社会鍋資金による支援活動の例

被災者支援



能登半島地震被災者のために食事提供、輪島塗資源の救出を行いました。



児童・母子支援



困難な社会状況のなか、子ども食堂を継続しています。

街頭生活者支援



街頭で生活を余儀なくされている方々に、食事や生活必需品の提供を行いました。

支援を受けた方の声

夫の暴力から、子どもと一緒に施設に避難しました。クリスマス・イブに何も用意できずにいましたが、ツリーの下に翌朝プレゼントを見つけたときのわが子の目の輝きを忘れることができません。後日「社会鍋」からサポートを受けたと聞き、子どもにもいつか「あなたのことを大切にしてくれる人がたくさんいるんだよ」と伝えたいです。

※個人情報に配慮し、一部内容を改変しています。



世界134の国で神の愛を伝える救世軍



救世軍は、世界134の国で活動するプロテスタントの教会で、国際本部はロンドンにあります。1865年ウィリアム・ブースと妻カサリンによって創立され、東ロンドンのスラム街で、困難な状況にある人々を助けつつ神様の愛を伝えてきました。日本では1895年に活動を始め、現在40の教会、2つの病院、18の社会福祉施設を運営しています。キリスト教に基づき、個人の尊重・健やかな生活を祈りつつ活動しています。



いつでもその場で募金ができる
オンライン社会鍋

オンラインでも社会鍋募金ができます。
右のQRコードを読み取るか、救世軍HPよりアクセスしてください。

